

令和3年度

決算説明資料

1. 経済観光文化局所管決算総括	1
2. 重要施策の実施状況	5
3. 款項目別決算資料	21
4. モーターボート競走事業会計利益の処分	49
(参考1)決算額の推移	51
(参考2)モーターボート競走事業会計財務諸表	53
(参考3)負担金、補助及び交付金の支出状況	57

経済観光文化局

1. 経済観光文化局所管決算総括

(1) 一般会計

(歳 入)

予 算 科 目	予 算 現 額				調 定 額 (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)	
(17) 分担金及び負担金	29,118	—	—	29,118	29,112
(18) 使用料及び手数料	350,591	—	—	350,591	278,305
(19) 国庫支出金	292,092	2,112,248	3,699,202	6,103,542	7,308,613
(20) 県支出金	3,606,292	—	—	3,606,292	3,296,962
(21) 財産収入	28,808	—	—	28,808	27,190
(22) 寄附金	197,187	—	—	197,187	80,583
(23) 繰入金	2,631,952	—	—	2,631,952	2,581,008
(25) 諸収入	248,567,938	△74,089	—	248,493,849	248,481,074
(26) 市債	1,701,000	—	1,000	1,702,000	1,413,000
歳入合計	257,404,978	2,038,159	3,700,202	263,143,339	263,495,847

(歳 出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流用額	計 (A)
(7) 経済観光文化費					
1 商工費	259,239,090	4,741,103	5,680,315	—	269,660,508
2 観光費	5,131,331	303,359	711,271	—	6,145,961
3 文化費	5,263,589	△53,104	78,511	—	5,288,996
歳出合計	269,634,010	4,991,358	6,470,097	—	281,095,465

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度繰越額 (E)	差引過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	収入率 (C)/(A)
29,112	—	—	—	△6	100.0%
277,849	—	456	—	△72,742	79.3%
7,308,613	—	—	516,320	1,721,391	119.7%
3,296,962	—	—	—	△309,330	91.4%
27,190	—	—	—	△1,618	94.4%
80,583	—	—	—	△116,604	40.9%
2,581,008	—	—	—	△50,944	98.1%
248,476,473	1,082	3,519	—	△17,376	100.0%
1,413,000	—	—	120,000	△169,000	83.0%
263,490,790	1,082	3,975	636,320	983,771	100.1%

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
266,052,799	903,748	2,703,961	98.7%
5,179,102	142,040	824,819	84.3%
4,925,013	179,089	184,894	93.1%
276,156,914	1,224,877	3,713,674	98.2%

(2) モーターボート競走事業会計

①収益的収入及び支出

(収益的収入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
モーターボート競走 事業収益	64,237,716	26,131,014	—	90,368,730

(収益的支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流用額	計 (A)
モーターボート競走 事業費用	61,393,052	22,684,082	—	—	84,077,134

収入支出 差引	6,291,596
---------	-----------

②資本的収入及び支出

(資本的収入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
資本的収入	—	—	—	—

(資本的支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流用額	計 (A)
資本的支出	3,696,427	—	—	—	3,696,427

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額 3,595,193千円は、当年度利益剰余金処分額

③業務量

区 分	予定量 (補正後) A	実績 B	差引増減 B-A	比率 B/A
開 催 日 数	日 168	日 168	日 —	% 100.0
年 間 舟 券 売 上 金 額	千円 84,064,000	千円 80,629,522	千円 △3,434,478	% 95.9
一 日 平 均 売 上 高	千円 500,381	千円 479,938	千円 △20,443	% 95.9
開 催 事 務 受 託 売 上 金 額	千円 3,810,000	千円 6,070,534	千円 2,260,534	% 159.3
場 間 場 外 発 売 事 務 受 託 売 上 金 額	千円 14,516,000	千円 14,847,055	千円 331,055	% 102.3

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	収入率 (B)/(A)	備考
85,768,686	—	△4,600,044	94.9%	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	備考
78,855,014	—	5,222,120	93.8%	

6,913,672	—	622,076		
-----------	---	---------	--	--

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	収入率 (B)/(A)	備考
—	—	—	—	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	備考
3,595,193	—	101,234	97.3%	

3,500,000千円、損益勘定留保資金等95,193千円で補てんした。

2. 重要施策の実施状況

() 内は前年度決算額
★は令和3年度の新たな取組み

(1) 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進 269,604,677 千円 (285,528,001 千円)

中小企業の主体的な取組みを地域社会全体でバックアップし、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「福岡市中小企業振興条例」に基づき、中小企業の更なる振興に取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の維持の両立を基本とし、中小企業の経営を下支えする取組みを行った。

① 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 260,626,343 千円 (276,636,068 千円)

ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化（商工費） 255,960,401 千円

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を図るため、十分な融資枠を確保するとともに、厳しい経営環境を踏まえた融資制度の円滑な運用や、経営相談・助言等により事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みの支援を強化した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商工金融資金	248,159,000	中小企業の資金調達を支援し、経営を安定させるため、低利・固定による融資を実施	・融資枠 5,854億円確保 (2年度: 6,668億円)
金融対策	4,420,255	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより利用者の円滑な借入を支援	・融資残高: 4,432億円、34,543件 (2年度: 4,380億円、33,657件) ・新規貸付: 538億円、4,712件 (2年度: 4,629億円、24,856件)
経営相談・診断助言事業	6,573	○中小企業が抱える経営、金融等の様々な課題に専門家が相談対応 ○専門家派遣による診断助言等実施	・相談件数: 7,234件 (2年度: 33,777件) ・派遣実績: 実績なし (2年度: 1社、3件)

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
全市版プレミアム付商品券事業	698,239	域内経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、市内全域の登録店舗で利用可能な電子版プレミアム付商品券の発行を支援	・商品券購入者数：98,087人 ・登録店舗数：5,914店舗
事業者向け支援金等申請サポート事業	142,205	①国、県、市の事業者向け支援制度に関する相談への対応 ②支援制度の申請手続き等を専門家に依頼した際に生じる費用の一部負担	①相談 ・電話相談：3,101件 ・訪問相談：60件 ②費用の一部負担 ・支援件数：2,094件
売上が減少した事業者への支援	1,516,122	飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受け売上が減少した事業者のうち、国や県の支援金等の対象にならない事業者を支援	・支援件数：15,426件
休業要請等への協力店舗等への家賃支援 ※観光費(P16)に再掲	994,386	福岡県からの休業要請にに応じている酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等に対し、対象期間中に休業した飲食店等の店舗の賃料等について、1カ月分の最大5分の4（上限50万円）を支援金として支給	・支援件数：22,315件

イ 販路拡大及び生産性向上の促進（商工費）

4,155,314 千円

中小企業の販路拡大を促進するため、福岡市トライアル優良商品認定事業を実施するとともに、企業間取引のデジタル化をテーマとしたセミナーの開催や、ITコーディネーター等の専門家派遣を行うことにより、中小企業の生産性向上を支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
福岡市トライアル優良商品認定事業	1,158	地場中小企業の優れた新製品や新役務（サービス）を市が認定し、広報支援や店内利用の推進により販路開拓を支援。	認定件数 ・物品：2件（2年度：4件） ・役務：8件（2年度：4件）
★企業間取引デジタル化推進事業	7,766	企業間取引のデジタル化をテーマとしたセミナーを開催するほか、ITコーディネーター等の専門家派遣を行い、中小企業の生産性向上を支援	派遣実績 ・支援事業者数：98社 ・専門家派遣回数：243回

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
中小企業等のデジタルトランスフォーメーション促進モデル事業	73,723	市内中小企業等にとってモデルケースになりうるDXの取組みに対し、必要な経費の一部を補助することにより、DXモデルケースを創出・広く情報発信し、市内中小企業等のDXを促進	・支援件数：10件
感染症対応シティ促進事業 ※観光費(P16)に再掲	3,472,010	市民が立ち寄る商品販売やサービス提供を行う来店型の施設等を対象に感染症対策強化の取組みを支援	・支援件数：8,335件 〔内訳〕 ①物品・サービス導入経費：2,979件 ②工事経費：5,356件
地域の飲食店を支えるテイクアウト支援 ※観光費(P16)に再掲	582,692	営業時間短縮等の要請がなされている飲食店の需要喚起や事業継続につなげるとともに、市民の外出自粛の一助となるよう、テイクアウトを実施する地域の飲食店を支援	・支援件数：5,574店

(商工費)

ウ 人材確保・就労の支援（商工費）

68,350 千円

各区の就労相談窓口での個別相談による支援や求人開拓、職業紹介を行うとともに、外国人材受入れに関するセミナーや、大学や経済団体などと連携しオンライン合同会社説明会を開催することにより、地場企業の人材確保と求職者の就労を支援した。特に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた働き盛りのミドル世代の就職希望者とのマッチング支援を強化した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
就労相談窓口事業 及び ★ミドル世代就職支援 事業	51,171 〔うち ミドル世代 就職支援事業 9,140〕	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制によるよりそい型の就労支援等を実施 ○新たにオンライン相談の実施やミドル世代専用の相談窓口を設け、就労支援を強化	・就職決定件数：358件 （2年度：311件） ・相談件数：2,616件 （2年度：2,545件） ・新規相談者数：502人 （2年度：476人） 〔うちミドル世代〕 ・就職決定件数：97件 ・相談件数：678件 ・新規相談者数：166人
外国人材受入れ支援事業	3,596	外国人材受入れを検討している企業向けに、外国人材の採用に関する情報やノウハウを提供するセミナーを実施 【目標】 ・セミナー参加者数：160人	・セミナー参加者数：157人

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
市内事業者のオンライン採用・就職活動支援事業	9,946	市内に事業所をもつ事業者と求職者のマッチングを促進する、オンラインによる合同会社説明会を実施 【目標】 ・出展企業数：200社 ・参加求職者数：6,500人	・出展企業数：192社 ・参加求職者数：5,001人

エ 商店街の振興（商工費）

386,265 千円

商店街が取り組むソフト事業への支援や商店街と市民や企業など外部との連携支援に加え、新型コロナウイルス対策として商店街プレミアム付商品券の発行や商店街が行う感染症対策への取組み、「新しい生活様式」を踏まえた商店街の仕組みづくりについて支援を行うことで、商店街の活性化を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商店街イベント事業補助金	1,356	商店街が取り組むソフト事業に対する支援	・支援件数：6 商店街 (2年度：4 商店街)
商店街チャレンジ応援プロジェクト	1,991	商店街と市民や企業等が連携した事業の実施を支援 【目標】 ・支援商店街数：2 商店街	・支援件数：2 商店街 (2年度：2 商店街)

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商店街プレミアム付商品券事業	348,110	域内の消費回復に取り組むために、福岡県と連動して商店街のプレミアム付き商品券発行を支援	・支援件数：45団体（67商店街）
次世代商店街支援事業	18,702	商店街が取り組む「新しい生活様式」を踏まえた商店街活動を支援	・支援件数：10商店街
地域を支える商店街支援事業	12,474	商店街が取り組む感染症対策の促進を支援	・支援件数：37商店街
商店街開業時感染対策支援事業	780	商店街の空き店舗への出店にかかる感染症対策経費を補助し、事業者の開業や商店街の組織力向上を支援	・支援件数：4 事業者

オ 伝統産業・技能の振興（商工費）

56,012 千円

博多織、博多人形などの伝統工芸品を展示・販売する「はかた伝統工芸館」や首都圏での展示会等により、本市伝統工芸品の認知度向上を図るとともに、販路の拡大や後継者の育成の取組みを支援した。

また、小学生を対象としたものづくり体験事業や、博多マイスターによる地域での技能継承により、技能職の認知度の向上や後継者発掘に努め、技能の振興を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
はかた伝統工芸館管理運営	43,180	はかた伝統工芸館を一時移転し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【目標】 ・来館者数：67,500人	・来館者数：46,194人 (2年度：53,618人)
後継者の育成	5,819	○博多織技能開発養成学校を支援 ○博多人形師育成塾等を支援 【目標】 ・博多織技能開発養成学校卒業者数：5人 ・博多人形師育成塾修了者数：10人	・博多織技能開発養成学校卒業者数：4人（2年度：3人） ・博多人形師育成塾修了者数：15人（2年度は実施見合わせ）
技能振興支援事業	1,819	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生を対象にもものづくり体験を実施 【目標】 ・ものづくり体験講座実施校数：8校	・ものづくり体験講座実施校数：3校 (2年度は実施見合わせ)

(商工費)

② 多様で活力ある成長発展の促進

4,269,934 千円
(6,753,849 千円)

ア 創業及び第二創業並びに経営の革新（商工費）

239,844 千円

官民共働型スタートアップ支援施設及びスタートアップカフェを相互連携して運営することにより、創業の裾野の拡大を図るとともに、大きく変化する社会ニーズを捉えながら、スタートアップ企業のグローバル化、スケールアップ等の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進した。

また、国家戦略特区における規制改革に、福岡市独自の施策をあわせ、政策パッケージとして、創業支援に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
スタートアップ支援施設事業	106,754	民間事業者のノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設の運営 【目標】 ・入居企業の資金調達額：40億円	・入居企業の資金調達額：78億円 (2年度：61億円)
スタートアップカフェの運営	64,639	スタートアップの裾野を広げ、様々なコミュニティの核となる場の提供 【目標】 ・相談件数：2,500件/年	・相談件数：3,204件 (2年度：3,231件)
国家戦略特区推進に関する総合経費	14,196	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営
外国人の創業支援	3,044	外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ（在留資格取得の要件緩和）」の活用を推進 【目標】 ・スタートアップビザ申請人数：20人/年	・スタートアップビザ申請人数：9人（2年度：11人）
スタートアップ拠点都市形成事業	8,740	内閣府が進める「スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」を活用し、スタートアップ企業の更なる成長を促進する取組みを実施	・研究開発型スタートアップ成長支援事業支援件数：2件（2年度：2件）
★外部人材によるIPO（新規上場）成長支援プログラム	5,841	新規上場を目指すスタートアップ企業へ経営課題の解決等について経験豊富なプロ人材の活用を支援	・支援件数：4件

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
特定創業支援事業利用者への支援	22,647	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援	・支援件数：229件
新型コロナ対策資本金劣後ローン利子補給	5,058	新型コロナ対策資本金劣後ローンを利用する市内のスタートアップや中小企業に対し、最大3年間分の利子を市独自で助成	・支援件数：8件

(商工費)

イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進（商工費）

523,678 千円

エンジニアカフェを中心に国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通じて経済成長や市民生活の向上を図るため、「エンジニアフレンドリーシティ福岡」の取組みを推進した。

また、研究開発、技術革新を促進するため、大学や研究機関の集積による豊富な人材と技術を活かし、産学連携交流センターを含む九大新町において、九州大学と連携した研究開発次世代拠点の形成を進めるとともに、AIやIoT、有機ELなどの先端科学技術分野の振興や水素エネルギーの利活用を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	82,184	エンジニアカフェの運営、人材育成プログラム及びイベントの実施	・相談件数：415件（2年度：253件） ・来場者数：10,958名 （2年度：10,560名）
Society5.0を支えるAIエンジニア支援事業	5,673	AIエンジニアの育成を支援するため、エンジニア等を対象にAI等の研修及び実践訓練を実施	・研修修了者数：128人 （2年度：87人）
九州先端科学技術研究所（ISIT）支援	253,440	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携を推進、研究成果等のPR強化	・ISITの国等プロジェクト獲得数：3件（2年度：1件）
水素リーダー都市プロジェクト	38,477	下水バイオガスによる水素ステーションなど先進的なプロジェクト等を実施	・水素エンジン車への水素供給など水素利活用プロジェクト数：4件 （2年度：4件）
産学連携交流センター運営	101,806	産学連携による共同研究・開発の促進のため、レンタルラボ・オフィスを提供	・産学連携交流センター入居率：96% （2年度：98%）
大学のまちづくり	5,268	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【目標】 ・ホームページアクセス数：180,000件/年	・ホームページアクセス数：244,864件 （2年度：198,785件）

ウ 海外市場へのビジネス展開の促進（商工費）

35,718 千円

食関連産業やヘルスケア関連産業等の産業分野を中心に、地元経済団体等と連携し、オンラインも活用しながら、地場中小企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携促進を図るとともに、アジア経済交流センターにおいて、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等の支援を行った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
アジアビジネス促進・支援事業	1,749	○地場企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通じて、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【目標】 ・商談件数：620件	・商談件数：538件 （2年度：409件）
アジア経済交流センター等事業	26,000	（公社）福岡貿易会において、オンライン等も活用しながら、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援	・グローバル人材育成事業受講者数：2,130人（2年度：1,726人）
フードエキスポ九州	2,000	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通じて食産業の更なる成長を促進	・商談件数：218件（2年度：478件）

（商工費）

エ クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出（商工費）

396,113 千円

音楽やゲームなどクリエイティブ関連産業において、ビジネス拡大や人材育成等を支援するとともに、アジアンパーティにおいてクリエイティブ・フェスタを開催し、福岡フィルムコミッションの活動等とあわせて「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成に取り組んだ。

また、「博多祇園山笠」や「博多松囃子」をはじめ、福岡・博多を代表するまつりの魅力を発信するとともに、屋台について、観光資源としての効用をさらに発揮していきけるよう、魅力向上に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	85,312	<ul style="list-style-type: none"> ○産学官で構成する「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会等による異業種交流の場を創出 ○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・交流会の開催 回数：3回（2年度：5回） 参加人数：165人（2年度：408人） ・クリエイティブフェスタ入場者数：40,000人（2年度：16,000人） ・アジアンパーティ 23事業、約11万人 （2年度：20事業、約30万人）
クリエイティブ関連産業の振興	26,660	<p>「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム関連企業数：35社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,300人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム関連企業：34社 （2年度：34社） ・ゲーム関連企業従業者数：2,294人 （2年度：2,088人）
eスポーツビジネス創出事業	1,200	eスポーツを通じたゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を支援	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・交流会の開催：2回 （2年度：2回） ・参加人数：45人（2年度：139人）
★音楽都市振興事業	11,830 〔うち 商工費 3,266〕	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信や業者間・異業種交流会を実施	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会を実施
フィルムコミッション事業	2,805	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通じて、地元映像産業の振興を図るとともに、福岡を国内外に発信する事業を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影支援件数：84件 （2年度：82件） ・ロケ支援事業者登録数：295件 （2年度：276件）
祭り振興事業	39,306	本市を代表する伝統文化や本市の経済振興に寄与する大規模な祭りなどの各種支援事業を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・博多どんたく港まつり：中止 ・博多祇園山笠：飾り山笠のみ設置
★祭り運営のデジタル化促進事業	8,488	博多どんたくにおいて、効率的な祭り運営と市民及び観光客の利便性向上を図るため、新しいWEBシステムを開発（4年度より運用開始）	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセス数（R4.5.1～5）：975,711件 ※4年度どんたくにおける実績
屋台の魅力向上事業	2,107	公募屋台の営業開始に向けた支援や公募屋台営業者の更新審査、大規模イベントへの屋台出店、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・営業開始屋台数：5軒 ・更新決定屋台数：25軒 ・よかなび特集記事：5本

(商工費)

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
文化・エンターテインメントイベント支援事業	79,579	感染症対策を講じた文化・エンターテインメント分野のイベントに対する支援を実施	・イベント開催支援件数：45件 ・施設開放件数：44件
文化・エンターテインメントのハイブリッド開催支援 ※文化費(P18)に再掲	90,168	文化・エンターテインメント分野の事業継続と安全安心なイベントの提供を促進するため、リアルとオンラインを併用したハイブリッドイベントの支援を実施	・支援件数：444件

オ 企業立地及び産業集積の促進（商工費）

3,054,903 千円

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツなどのクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進した。
また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
企業立地促進制度の実施	3,044,995	立地交付金制度等を活用し、国内外からの企業立地を促進 【目標】 ・成長分野・本社機能の進出企業数：55社/年（うち外資系企業等17社）	・交付金適用数：34社（2年度：33社） ・成長分野・本社機能の進出企業数：64社（うち外国企業等15社）（2年度：50社（うち外国企業等12社））
重点分野の企業誘致推進事業	8,428	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・オンラインを活用した進出サポート等の展開 ○クリエイティブ人材の市内企業への就職・移住等を支援	○進出サポート等を行った外国企業・団体等数：150件（2年度：68件） ○ホームページ等を活用した情報発信を実施

カ 国際金融機能の誘致（商工費）

19,679 千円

産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、外資系金融機関を対象としたプロモーション、地場企業へ向けたフォーラム、国際金融に特化したワンストップサポート窓口の運営やFinTech事業者等への支援を行い、市内の機運醸成、国際金融機能の誘致促進に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
★国際金融機能誘致推進事業	10,926	福岡市への進出を検討している外資系金融機関等を対象に、拠点設立のサポートをワンストップで行う「Global Finance Centre」の運営や、フィンテック事業者等への成長支援事業を実施	・進出企業数：6社 ・Global Finance Centre相談件数：172件 ・成長支援件数：3件
★外資系金融機関等の誘致推進	655	福岡市を広くPRするため、海外のフォーラムでプロモーション等を行うとともに、アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施	アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施 ・オンラインブース出展回数：1回 訪問者：968名
★国際金融機能の誘致に向けたフォーラム開催	8,099	国際金融機能の誘致に向けた機運醸成及び情報発信等をおこなうことにより、地場企業の海外展開を加速させ、地域経済のより活性化を図ることを目的としたフォーラムを開催	・参加者数：346名

(商工費)

③ 観光・MICEの振興

4,708,401千円
(2,138,084千円)

ア 九州のゲートウェイ都市機能強化（観光費）

3,764,284千円

九州のゲートウェイ都市としての機能を強化するため、コンベンションゾーンにおけるMICE機能の向上や、観光客の利便性向上等に取り組んだ。

また、九州各自治体等と連携した観光プロモーションなどを通じて、市発着の九州周遊観光を推進するとともに、データによる根拠に基づく施策を推進し、効果的な情報発信や誘客を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
MICE機能の向上			
国内を代表するMICE拠点の形成	1,416,824	MICE関連施設が一体的に配置された「オール・イン・ワン」の拠点形成を目指し、周辺環境整備やMICE機能強化に向けた検討を実施	○マリンメッセ福岡B館の供用を開始し、歩行者用上屋等の環境を整備 ○感染症の影響を踏まえたMICE機能のあり方を検討
MICE施設維持	1,822,287	長期修繕計画に基づくマリンメッセ福岡A館の修繕等を実施	特別高圧受変電設備更新などマリンメッセ福岡A館の大規模修繕等
九州周遊観光の推進			
観光案内機能の強化事業	16,473	デジタルを活用した非対面・非接触によるリモート観光案内の実施	天神観光案内所、博多駅総合案内所、福岡空港、国際会議場の計4か所にリモート案内機器を設置
九州広域連携誘客事業	4,662	九州の自治体等と連携し、海外に向けた、周遊ルートの魅力発信等を実施	ウェブを活用した魅力発信 (対象市場5市場：香港、台湾、タイ、アメリカ、オーストラリア)
デジタルマーケティングによる観光振興の強化			
デジタルサイネージを活用した情報発信の強化	19,701	市内の魅力ある観光資源を紹介する動画を制作するとともに、市美術館にデジタルサイネージを設置し、情報発信を実施	市美術館に観光情報を発信するデジタルサイネージを設置し、市内の観光資源を紹介する動画を放映
デジタルマーケティングを活用した回遊分析	16,133	ビッグデータを活用し、観光客等の行動や属性を分析・可視化	分析結果等を観光関連事業者向けにセミナーを実施

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
修学旅行等による都市圏周遊の推進	32,311	福岡市内に宿泊する修学旅行等への貸切バス代支援、修学旅行等で利用する体験学習プログラムの参加費・開発費支援等を実施し、都市圏周遊を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行等の貸切バス代支援：388台 ・体験学習プログラム参加費支援：2,580人 ・体験学習プログラム開発費支援：28件

(観光費)

イ 大型MICE等の集客拡大への対応（観光費）

162,058千円

観光客の安全・安心確保のための受入環境の充実に取り組むとともに、将来のMICE開催に向けた誘致活動や「新しい生活様式」を踏まえたMICEの開催支援に取り組んだ。

また、市民や観光客が、昼夜、安全・安心に楽しめる観光コンテンツの創出や、博多旧市街・福岡城等の福岡らしい歴史・伝統文化を活用した観光振興に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
MICEの誘致・開催支援等			
withコロナ期におけるMICE誘致・支援事業	9,826	MICE誘致強化のため、「Meeting Place Fukuoka」の体制強化等を実施	体制を強化し、オンラインで国際見本市・商談会等に参加（16件）
MICEワンストップ体制の運営	14,200	「Meeting Place Fukuoka」により、戦略的な誘致活動やセールス、MICEセミナーの開催等を実施	・コンベンション誘致実績：132件 （うち国際 14件）
受入環境の充実			
国際スポーツ大会にあわせた受入環境の充実	10,605	国際スポーツ大会に向けて、おもてなし店舗（多様な食文化や多言語・キャッシュレスに対応）の募集、スキルアップに向けた取組みを実施	・おもてなし店舗登録：406店
災害時の観光客対応強化事業	3,009	災害時における宿泊事業者等と連携した観光客への情報発信や安全確保対策を実施	○観光情報サイト「よかなび」内に災害情報ページ（英語版）を作成 ○発災時に宿泊施設が対応する内容をまとめた「緊急対応リスト」を作成
歴史・文化資源の活用			
まち歩き観光振興事業	6,353	観光案内ボランティアの運営やガイド能力（接遇・知識等）のスキルアップ等を実施	・観光案内ボランティア案内人数：6,005人
歴史文化を活かした観光振興事業	24,741	福岡城・鴻臚館エリアにおいて体験プログラムの拡充や、ガイドンス施設における情報発信等を実施	・福岡城むかし探訪館来館者：13,015人 ・三の丸スクエア来館者：14,591人
博多旧市街プロジェクト	10,025	博多旧市街エリアにおいて、歴史・伝統・文化などを活かしたコンテンツの充実や、おもてなしの雰囲気の醸成等を、地域や民間事業者、交通機関と連携し実施	○地下鉄祇園駅構内の装飾や記念乗車券の発売 ○まち歩きガイドコンテンツのサービス提供 ○文化財を活用した観光プログラムの制作
魅力あるナイトコンテンツの創出	2,361	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、夜間も安全に散策できるよう、園路の魅力向上やイベント環境の充実化を実施	園路照明設備などの検討及び設計

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
MICEのハイブリッド開催支援	63,645	withコロナ期におけるMICEの新たな開催方法であるハイブリッド開催や安全対策を支援	・MICE施設向け支援件数：7件 ・MICE主催者向け支援件数：87件

(観光費)

ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進（観光費）

782,059 千円

宿泊事業者等の「新しい生活様式」の定着に向けた取組みや受入環境の整備促進など、観光産業の生産性向上を図るとともに、豊かな自然を有する農山漁村地域の魅力を観光資源として磨き上げ、海辺を活かした観光振興等に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
観光産業の生産性向上			
おもてなし推進事業	2,810	令和3年度WEB版「福岡検定」を実施	<ul style="list-style-type: none"> 福岡検定受験者数：626人 (2年度：811人) 団体受験申込団体：26団体 (2年度：33団体)
宿泊事業者受入環境充実の支援	8,055	多様な宿泊ニーズへの対応や、お客様の安全・安心に取組む宿泊施設を支援する補助を実施	<ul style="list-style-type: none"> 補助件数：47件
自然など地域資源を活かした観光振興			
市街化調整区域における観光振興	44,714	<p>○海辺を活かした観光振興（志賀島・北崎） 海辺の観光周遊コースの形成に向けて、写真を撮りたくなる海辺の魅力づくりや立ち寄りスポットづくりの調査・検討等を実施</p> <p>○市街化調整区域におけるグリーンツーリズムの推進（早良南部） 農山地域における、自然を活かした観光の魅力発信及び受入環境整備</p>	<p>○地域資源を活用した滞在コンテンツ造成実証及び情報発信 (志賀島) サイクリスト向け観光案内板、注意喚起板の設置、潮見公園展望台のフォトスポット造成 (北崎) サイクルによる周遊観光モデルルートの形成</p> <p>○日本語マップの作成</p>

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
宿泊事業者が取り組む感染症予防策に対する支援	73,283	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的として、市内宿泊施設において実施する消毒・除菌対応等の衛生対策強化にかかる経費を支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援件数：313件
新たな生活様式に対応した宿泊施設の多様な利用促進事業	141,481	テレワーク等の新たな利用ニーズに対応し、新規需要の開拓にチャレンジする宿泊施設を支援	<ul style="list-style-type: none"> 第1期支援件数：135事業者 第2期支援件数：120事業者
宿泊施設の高付加価値化等支援事業	159,798	非対面化・非接触化など、市内宿泊施設における、ポストコロナを見据えた施設・サービスの高付加価値化や生産性向上にかかる経費を支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援件数：208件
福岡型ワーケーション推進事業	32,572	地元企業と連携し、福岡市の強みであるビジネス環境の良さと自然が近接したコンパクトシティの魅力を活かした都市型ワーケーションを推進し、旅行需要を喚起	<ul style="list-style-type: none"> ○ワーケーション推進に共働して取り組む事業者（パートナー）の募集及び情報発信を実施 ○ワーケーション旅行商品の企画・造成、販売促進を支援

(観光費)

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）> ※再掲分

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
休業要請等への協力店舗等への家賃支援 ※P6の再掲	994,386	福岡県からの休業要請に応じている酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等に対し、対象期間中に休業した飲食店等の店舗の賃料等について、1カ月分の最大5分の4（上限50万円）を支援金として支給	・支援件数：22,315件
感染症対応シティ促進事業 ※P6の再掲	3,472,010	市民が立ち寄る商品販売やサービス提供を行う来店型の施設等を対象に感染症対策強化の取組みを支援	・支援件数：8,335件 [内訳] ①物品・サービス導入経費：2,979件 ②工事経費：5,356件
地域の飲食店を支えるテイクアウト支援 ※P6の再掲	582,692	営業時間短縮等の要請がなされている飲食店の需要喚起や事業継続につなげるとともに、市民の外出自粛の一助となるよう、テイクアウトを実施する地域の飲食店を支援	・支援件数：5,574店

(2) 文化芸術の振興と文化財の保存・活用

3,622,715 千円
(4,000,579 千円)

ア 文化芸術の振興 (文化費)

1,556,560 千円

文化芸術による豊かで潤いのある市民生活の実現と都市の魅力向上へ向け、市民の文化芸術の鑑賞・体験機会の創出や、文化芸術を通じた子どもたちの育成など、文化芸術活動の振興に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたアーティストへの支援として、ハイブリッドイベントの開催支援の継続や、新たにFukuoka Wall Art Projectを実施した。

また、文化施設の適切な管理運営等を行うとともに、建替え期を迎えた市民会館の機能を継承する拠点文化施設の整備に向けた取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
★音楽都市振興事業	11,830 〔うち文化費 8,564〕	「福岡音楽都市協議会」と連携し、まちなかでのパフォーマンス、ストリートピアノ等を通して街の賑わいを創出	・市内初のストリートピアノを設置 ・FUKUOKA STREET LIVEへの登録：44組
ステップアップ助成プログラム (文化芸術活動者等の活動支援)	4,400	文化芸術活動者等のさらなるステップアップに向け、活動経費の助成やアドバイザーによる助言、広報等の支援を実施 【目標】 ・採択件数：30件	・採択件数：16件 (2年度：30件)
福岡市民芸術祭	5,534	市民の文化芸術活動の発表の場、身近に文化芸術に触れ合う場として、10月～12月に行われる市民による文化芸術の公演等を参加行事とし、一体的な広報やオープニングイベント等を開催 【目標】 ・参加者・来場者数：134,000人	・参加者・来場者数：38,796人 (2年度：約25,000人)
子ども文化芸術魅力発見事業	7,207	市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティスト派遣等を実施し、子どもたちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出 【目標】 ・参加者数：5,300人	・参加者数：5,258人 (53校) (2年度：4,547人 (44校))
拠点文化施設整備事業 (市民会館の再整備)	30,323	令和6年3月の開館を目指し、設計、施設整備を実施	設計、施設整備を実施
文化施設の管理運営等	1,206,406	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修、大橋練習場の移転に係る工事を実施 【目標】 ・博多座入場者数：350,000人 ※市民檜舞台の月を除く ・市民会館稼働率 (大ホール)：80% ・音楽・演劇練習場稼働率 千代：83% 祇園：92% 大橋：89% 千早：93% ・福岡サバレス稼働率 (大ホール)：83%	・博多座入場者数：271,310人 (2年度：65,644人) ※市民檜舞台の月を除く ・市民会館稼働率 (大ホール)：69.5% (2年度：33.4%) ・音楽・演劇練習場稼働率 千代：72.2% (2年度：60.8%) 祇園：58.9% (2年度：52.2%) 大橋：77.4% (2年度：73.0%) 千早：82.6% (2年度：87.0%) ・福岡サバレス稼働率 (大ホール)：73.9% (2年度：21.0%)

<経済支援策 (新型コロナウイルス感染症関連)>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
Fukuoka Wall Art Project	10,560	美術分野のアーティストに仮囲い等を活用した発表の場と作品を展示・販売する機会を提供	・応募件数：83件 ・アートフェアアジア福岡との連携企画での販売実績：6アーティスト7作品 ・仮囲いへの掲出作品数：11点、6か所

(文化費)

<経済支援策（新型コロナウイルス感染症関連）> ※再掲分

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
文化・エンターテインメントのハイブリッド開催支援 ※P12の再掲	90,168	文化・エンターテインメント分野の事業継続と安全安心なイベントの提供を促進するため、リアルとオンラインを併用したハイブリッドイベントの支援を実施	・支援件数：444件

イ 美術館・博物館の魅力及び機能の充実（文化費）

1,381,402千円

美術館、アジア美術館、博物館において、所蔵品の充実や魅力ある展覧会を開催するとともに、子どもたちがアートや歴史文化に触れる機会の提供や、3館連携企画の実施、ミュージアム機能の充実等の取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
展覧会の開催			
美術館	28,540	○高畑勲展 日本のアニメーションに遺したもの ○没後50年 電力王・松永安左エ門の茶 ○ゴッホ展 響きあう魂 ヘレーネとフィンセント 【目標】 ・施設利用者数：350,000人	○観覧者数：24,008人 ○観覧者数：6,603人 ○観覧者数：129,293人 ・施設利用者数：381,227人 (2年度：160,061人)
アジア美術館	10,871	○おいでよ！絵本ミュージアム2021 ○ヒンドゥーの神々の物語 【目標】 ・施設利用者数：240,000人	○観覧者数：25,765人 ○観覧者数：15,391人 ・施設利用者数：202,186人 (2年度：135,690人)
博物館	17,748	○ミイラ「永遠の命」を求めて ○徳川家康と歴代将軍 ～国宝・久能山東照宮の名宝～ ○DC展 スーパーヒーローの誕生 ○フィンレイソン展 ～フィンランドの暮らしに 愛され続けたテキスタイル～ ○ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展 【目標】 ・施設利用者数：260,000人	○観覧者数：54,850人 ○観覧者数：29,010人 ○観覧者数：17,360人 ○観覧者数：9,343人 ○観覧者数：12,124人 ・施設利用者数：183,453人 (2年度：129,151人)
子ども向け事業の推進	2,976	館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【目標】 (美術館) ・スクールプログラム、 どこでも美術館等 ：56回、3,892人 (2年度：36回、5,756人) (アジア美術館) ・スクールプログラム ：18回、743人 (2年度：11回、354人) (博物館) ・出前学習、こども博物館等 ：75回、7,000人	(美術館) ・スクールプログラム、 どこでも美術館等 ：56回、3,892人 (2年度：36回、5,756人) (アジア美術館) ・スクールプログラム ：18回、743人 (2年度：11回、354人) (博物館) ・出前学習、みんなのミュージアム等 ：83回、7,187人 (2年度：77回、6,855人)
博物館リニューアル推進事業	11,315	多様なニーズに対応できるよう、博物館の機能強化に向けて、今後のあり方に関して検討	博物館の機能強化に向けて、リニューアル推進の基本方針等を策定

(文化費)

ウ 文化財の保存・活用（文化費）

684,753 千円

福岡市の歴史資源や文化財を適正に保存・継承し、活用していくため、文化財保存活用地域計画案を作成した。

また、観光・にぎわいの拠点として活用するため、鴻臚館・福岡城などの史跡の整備、歴史的建造物の修理及び元寇防塁の来訪者のための駐車施設等の整備を推進するとともに、歴史的建造物でのユニークメニューなど多様な活用に向けた支援に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
文化財の保存・整備			
文化財保存活用地域計画	4,388	「福岡市の文化財の保存活用に関する基本方針」を踏まえた「福岡市文化財保存活用地域計画」の素案を庁内外の意見を聞きながら作成	「福岡市文化財保存活用地域計画」素案の作成を完了
赤煉瓦文化館改修事業	53,311	国重要文化財「旧日本生命保険株式会社九州支店」煉瓦塀の耐震補強工事	耐震補強工事を実施
鴻臚館整備・活用事業	35,130	整備基本計画に基づき、鴻臚館跡展示館の改修工事を実施	鴻臚館跡展示館の改修及び空調設備を更新
福岡城跡復元整備事業	175,906	石垣保存修理、潮見櫓復元整備の実施	○祈念櫓の石垣保存修理工事を実施 ○潮見櫓の石垣復元整備工事を実施
★金隈遺跡展示館改修事業	28,709	公開展示している金隈遺跡の遺構の保全のため、展示館の屋根等の改修を実施	○工事の実施設計を実施 ○屋根改修工事を実施
文化財の活用			
文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業	10,000	歴史的建造物としての価値を保ち、ユニークメニュー等の多様な活用ができるよう、市指定文化財である住吉神社能楽殿整備事業に対する支援	住吉神社による能楽殿整備の実施設計・工事等を支援
生の松原元寇防塁集客促進事業	3,885	西区生の松原地区元寇防塁を訪れる観光客等のための受入環境の整備を実施	駐車場の土木設計、トイレの建築・設備設計を実施及び土木造成工事に着手
古代おもてなし料理の復元・活用事業	2,283	鴻臚館時代の体験による理解促進のため、NPOと連携し、古代おもてなし料理を調査・復元し、活用事業を実施	古代食体験、衣装体験、お香づくりワークショップや展示館をユニークメニューとした音楽茶会を開催
庚寅銘大刀保存活用事業	1,441	「庚寅銘大刀」に関連する資料の復元品・複製品を製作	「庚寅銘大刀」と同時代の鍛冶道具の複製品を製作

(3) ボートレース事業の推進

※一般会計繰出金 **3,500,000 千円**
 (**2,000,000 千円**)

新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら、本場においてプレミアムG I 第10回クイーンズクライマックスなど年間192日のレースを開催するとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約1,015億円の売上を確保し、35億円を一般会計に繰り出した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
売上	101,547,111 <内訳> ・本市主催レース 80,629,522 ・開催事務受託レース 6,070,534 ・場外(受託)レース 14,847,055	<ul style="list-style-type: none"> ○SGレース等全国発売レースの開催 (PG I 第10回クイーンズクライマックス) ○外向発売所における売上の確保 ○サマータイムレース等の開催及び YouTube等情報発信強化による 電話投票売上の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○売上：185億円 (2年度：SG第56回ボートレース クラシック 131億円) ○売上：122億円 (2年度：103億円) ○売上：571億円 (2年度：411億円)
一般会計繰出金	3,500,000	【目標】 ・繰出金35億円を目標に事業運営	・35億円を一般会計に繰り出し (2年度：20億円)

3. 款項目別決算資料

(1) 一般会計 (歳入)

ページ		款・項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	計 (A)	
14 5 15	8	(17)分担金及び負担金 1. 負担金	5. 経済観光文化費 負担金	29,118	—	—	29,118	29,112
22 5 23		(18)使用料及び手数料 1. 使用料	6. 経済観光文化 使用料	344,934	—	—	344,934	271,925
28 5 31		2. 手数料	6. 経済観光文化 手数料	5,657	—	—	5,657	6,220
32 5 33		3. 収入証紙収入	1. 収入証紙収入	—	—	—	—	159
36 5 39		(19)国庫支出金 2. 国庫補助金	5. 経済観光文化費 国庫補助金	292,092	—	1,349	293,441	245,417
40 5 41				11. 緊急経済対策費 国庫補助金	—	2,112,248	3,697,853	5,810,101

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明	
29,112	—	—	—	△6	1. 観光施設費負担金	29,112 観光
271,470	—	456	—	△73,464	1. 姪浜買物広場占用料 2. 産学連携交流センター使用料 3. はかた伝統工芸館使用料 4. 市民会館使用料 5. 音楽・演劇練習場使用料 6. 博多座使用料 7. 経済観光文化施設使用料 8. 美術館使用料 9. アジア美術館使用料 10. 博物館使用料 11. 赤煉瓦文化館使用料 12. 創業者育成施設使用料	— 商工 71,292 商工 145 商工 65,976 文化 28,085 文化 3,762 文化 23,418 商/観/文 27,013 文化 21,707 文化 29,163 文化 823 文化 85 商工
6,220	—	—	—	563	1. 計量器検査等手数料 2. 美術館資料撮影等手数料 3. アジア美術館資料撮影等手数料 4. 博物館資料撮影等手数料 5. 図書資料複写手数料 6. 窓口相談業務従事証明書等手数料	6,155 商工 — 文化 4 文化 2 文化 58 文化 0 商工
159	—	—	—	159	1. 収入証紙収入	159 商/文
245,417	—	—	19,196	△28,828	1. 文化財保存事業費補助金 2. 文化芸術振興費補助金 3. 地方創生推進交付金 4. 商工業振興費補助金 5. 観光費補助金	185,738 文化 1,500 文化 49,940 商工 6,855 商工 1,384 観光
7,063,196	—	—	497,124	1,750,219	1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金	7,063,196 商/観

ページ		款・項	目	予算現額				調定額 (B)
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
46 5 47	8	(20) 県支出金						
		2. 県補助金	6. 経済観光文化費 県補助金	3,606,277	—	—	3,606,277	3,296,045
48 5 51			13. 緊急雇用対策費 県補助金	—	—	—	—	901
52 5 53		3. 委託金	5. 経済観光文化費 委託金	15	—	—	15	16
52 5 53		(21) 財産収入						
		1. 財産運用収入	1. 財産貸付収入	15,537	—	—	15,537	15,763
52 5 57			2. 利子及び配当金	4,176	—	—	4,176	4,116
58 5 59		2. 財産売払収入	2. 物品売払収入	9,095	—	—	9,095	7,311
58 5 61		(22) 寄附金						
		1. 寄附金	6. 経済観光文化費 寄附金	197,187	—	—	197,187	80,583
66 5 67	9	(23) 繰入金						
		18. 港湾整備事業 特別会計繰入金	1. 港湾整備事業 特別会計繰入金	2,631,952	—	—	2,631,952	2,581,008

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明	
3,296,045	—	—	—	△310,232	1. 福岡県利子補給補助金	3,296,045 商工
901	—	—	—	901	1. 福岡県緊急短期雇用創出事業交付金	901 商工
16	—	—	—	1	1. 権限移譲事務費委託金	16 文化
15,763	—	—	—	226	1. 土地貸付収入 2. 建物等貸付収入	512 商/文 15,250 商/文
4,116	—	—	—	△60	1. 音楽産業振興基金利子収入 2. 福岡城整備基金利子収入 3. 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 4. 博多バスターミナル株式会社出資金配当金	4 商工 313 文化 1,400 商工 2,400 商工
7,311	—	—	—	△1,784	1. 物品売払収入	7,311 文化
80,583	—	—	—	△116,604	1. 商工業振興費寄附金 2. 観光費寄附金 3. ミュージアム費寄附金 4. 福岡城整備事業寄附金	14,837 商工 43,227 観光 4,568 文化 17,951 文化
2,581,008	—	—	—	△50,944	1. 港湾整備事業特別会計受入金	2,581,008 商工

ページ		款・項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	計 (A)	
66 5 67	9	(25) 諸収入						
		1. 延滞金及び加算金	1. 延滞金及び 加算金	—	—	—	—	26
		2. 納付金	1. 納付金	15,859	426	—	16,285	11,012
		3. 保険料収入	1. 保険料収入	24,912	752	—	25,664	17,953
70 5 71		6. 預託金元利収入	3. 経済観光文化費 預託金元利収入	248,159,000	—	—	248,159,000	248,159,000
72 5 73		11. 受託事業収入	5. 経済観光文化費 受託事業収入	279,873	△75,267	—	204,606	203,249
74 5 75		13. 雑入	1. 違約金及び 延滞利息	—	—	—	—	18
76 5 77			7. 経済観光文化費 雑入	13,822	—	—	13,822	9,583
78 5 79			13. その他の雑入	74,472	—	—	74,472	80,233
78 5 81			(26) 市債					
	1. 市債	6. 経済観光文化債	1,701,000	—	1,000	1,702,000	1,413,000	
歳 入 合 計				257,404,978	2,038,159	3,700,202	263,143,339	263,495,847

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明	
26	—	—	—	26	1. 税外収入延滞金	26 商工
11,012	—	—	—	△5,273	1. 健康保険料	11,012 商/観/文
17,953	—	—	—	△7,711	1. 雇用保険料収入 2. 厚生年金保険料収入	817 商/観/文 17,136 商/観/文
248,159,000	—	—	—	—	1. 商工金融資金元利収入	248,159,000 商工
203,249	—	—	—	△1,357	1. 埋蔵文化財発掘調査受託収入	203,249 文化
18	—	—	—	18	1. 違約金及び延滞利息	18 商工
9,583	—	—	—	△4,239	1. 向島ポンプ場施設管理費負担金 2. 美術館事業助成金	8,691 文化 892 文化
75,631	1,082	3,519	—	1,159	1. 金融対策 2. その他	57,639 商工 17,992 商/観/文
1,413,000	—	—	120,000	△169,000	1. 観光施設整備債 2. 文化施設整備事業債 3. 文化財保存整備債	1,163,000 観光 116,000 文化 134,000 文化
263,490,790	1,082	3,975	636,320	983,771		

(2) 一般会計 (歳 出)

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	予 備 費 補 充 額 及 び 流 用 額	計 (A)
162 5 163	82	(7)経済観光 文化費 1. 商工費	1. 商 工 総務費	1,012,177	9,385	—	—	1,021,562
162 5 165	82		2. 商工業 振興費	10,067,913	4,731,718	5,680,315	—	20,479,946

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
1,014,507	—	7,055	<p>1. 一般職職員給与費等 1,014,015</p> <p>一般職職員110人</p> <p>〔 関連歳入 〕</p> <p>(25) 諸収入 12</p> <p>2. その他の経費 492</p>
16,879,292	903,748	2,696,906	<p>1. 一般職職員給与費等 112,106</p> <p>一般職職員33人(うち会計年度任用職員33人)</p> <p>〔 関連歳入 〕</p> <p>(20) 県支出金 901</p> <p>(25) 諸収入 9,899</p> <p>2. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 12,467,342</p> <p>ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化 7,801,401</p> <p>・金融対策 4,420,255</p> <p>・経営相談・診断助言事業 6,573</p> <p>・経営支援施策普及事業 3,547</p> <p>・売上が減少した事業者への支援 1,516,122</p> <p>・休業要請等への協力店舗等への家賃支援 994,386</p> <p>・全市版プレミアム付商品券事業 698,239</p> <p>・事業者向け支援金等申請サポート事業 142,205</p> <p>・その他 20,074</p> <p>イ 販路拡大及び生産性向上の促進 4,155,314</p> <p>・小規模事業対策 12,400</p> <p>・企業間取引デジタル化推進事業 7,766</p> <p>・福岡市トライアル優良商品認定事業 1,158</p> <p>・感染症対応シティ促進事業 3,472,010</p> <p>・地域の飲食店を支えるテイクアウト支援 582,692</p> <p>・中小企業等のDX促進モデル事業 73,723</p> <p>・その他 5,565</p> <p>ウ 人材確保・就労の支援 68,350</p> <p>・就労相談窓口事業 42,031</p> <p>・ミドル世代就職支援事業 9,140</p> <p>・外国人材受入れ支援事業 3,596</p> <p>・市内事業者のオンライン採用・就職活動支援 9,946</p> <p>・その他 3,637</p>

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	予 備 費 補 充 額 及 び 流 用 額	計 (A)
162 5 165	82	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
			エ 商店街の振興 386,265 ・商店街チャレンジ応援プロジェクト 1,991 ・商店街高度化支援事業 1,495 ・商店街イベント事業補助金 1,356 ・商店街プレミアム付商品券事業 348,110 ・次世代商店街支援事業 18,702 ・地域を支える商店街支援事業 12,474 ・商店街開業時感染対策支援事業 780 ・その他 1,357 オ 伝統産業・技能の振興 56,012 ・はかた伝統工芸館管理運営 43,180 ・博多織技能開発養成学校支援事業 5,000 ・その他 7,832 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 310 (19) 国庫支出金 6,467,114 (20) 県支出金 3,296,045 (22) 寄附金 1,134 (25) 諸収入 60,827 </div>
			3. 新産業・企業の集積促進 3,838,104 ア 創業及び第二創業並びに経営の革新 239,844 ・スタートアップ支援施設事業 106,754 ・スタートアップカフェの運営 64,639 ・国家戦略特区推進に関する総合経費 14,196 ・スタートアップ拠点都市形成事業 8,740 ・外部人材によるIPO成長支援プログラム 5,841 ・特定創業支援事業利用者への支援 22,647 ・新型コロナ対策資本金劣後ローン利子補給 5,058 ・その他 11,969 イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進 523,678 ・九州先端科学技術研究所(ISIT)支援等 253,440 ・産学連携交流センター運営 101,806 ・エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進 82,184 ・水素リーダー都市プロジェクト 38,477 ・Society5.0を支えるAIエンジニア支援事業 5,673 ・その他 42,098 ウ 企業立地及び産業集積の促進 3,054,903 ・企業立地促進制度の実施 3,044,995 ・その他 9,908 エ 国際金融機能の誘致 19,679 ・国際金融機能誘致推進事業 10,926 ・国際金融機能の誘致に向けたフォーラム開催 8,099 ・外資系金融機関等の誘致推進 655

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
162 5 165	82 5 83	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明																					
			<table border="0"> <tr> <td colspan="2">関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(18) 使用料及び手数料</td> <td>72,516</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(19) 国庫支出金</td> <td>77,646</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(21) 財産収入</td> <td>1,783</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(22) 寄附金</td> <td>1,200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(23) 繰入金</td> <td>2,581,008</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(25) 諸収入</td> <td>3,893</td> <td></td> </tr> </table>	関連歳入			(18) 使用料及び手数料	72,516		(19) 国庫支出金	77,646		(21) 財産収入	1,783		(22) 寄附金	1,200		(23) 繰入金	2,581,008		(25) 諸収入	3,893	
関連歳入																								
(18) 使用料及び手数料	72,516																							
(19) 国庫支出金	77,646																							
(21) 財産収入	1,783																							
(22) 寄附金	1,200																							
(23) 繰入金	2,581,008																							
(25) 諸収入	3,893																							
			<p>4. 国際ビジネス・クリエイティブ関連産業の振興 431,831</p> <p>ア 海外市場へのビジネス展開の促進 35,718</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア経済交流センター等事業 26,000 ・貿易促進事業 5,811 ・フードエキスポ九州 2,000 ・アジアビジネス促進・支援事業 1,749 ・その他 158 <p>イ クリエイティブ関連産業の振興 288,990</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業 85,312 ・クリエイティブ関連産業の振興 26,660 ・音楽都市振興事業 3,266 ・フィルムコミッション事業 2,805 ・eスポーツビジネス創出事業 1,200 ・文化・エンターテインメントイベント開催支援事業 79,579 ・文化・エンターテインメントのハイブリッド開催支援 90,168 <p>ウ にぎわいの創出 107,123</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭り振興事業 39,306 ・屋台の魅力向上事業 2,107 ・博多町家ふるさと館 57,222 ・祭り運営のデジタル化促進事業 8,488 <table border="0"> <tr> <td colspan="2">関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(18) 使用料及び手数料</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(19) 国庫支出金</td> <td>152,579</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(21) 財産収入</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(22) 寄附金</td> <td>12,503</td> <td></td> </tr> </table>	関連歳入			(18) 使用料及び手数料	8		(19) 国庫支出金	152,579		(21) 財産収入	4		(22) 寄附金	12,503							
関連歳入																								
(18) 使用料及び手数料	8																							
(19) 国庫支出金	152,579																							
(21) 財産収入	4																							
(22) 寄附金	12,503																							
			<p>5. その他の経費 29,909</p> <p>ア 計量検査費 27,505</p> <p>イ その他の経費 2,404</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="2">関連歳入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(18) 使用料及び手数料</td> <td>6,155</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(21) 財産収入</td> <td>3,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(25) 諸収入</td> <td>743</td> <td></td> </tr> </table>	関連歳入			(18) 使用料及び手数料	6,155		(21) 財産収入	3,800		(25) 諸収入	743										
関連歳入																								
(18) 使用料及び手数料	6,155																							
(21) 財産収入	3,800																							
(25) 諸収入	743																							

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
164 5 165	83	1. 商工費	3. 商 工 金融資金	248,159,000	—	—	—	248,159,000

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
248,159,000	—	—	<p>商工金融資金 248,159,000</p> <p>ア 商工業振興資金 15,218,000</p> <p>イ 小口事業資金 8,149,000</p> <p>ウ 経営安定化特別資金 213,786,000</p> <p>エ 不況対策特別資金 1,000</p> <p>オ 緊急景気対策特別資金 460,000</p> <p>カ 経営力強化資金 247,000</p> <p>キ 東日本大震災緊急保証特別資金 38,000</p> <p>ク 創業支援資金 6,050,000</p> <p>ケ 新事業開拓資金 483,000</p> <p>コ ワールドビジネス振興資金 436,000</p> <p>サ 災害復旧特別資金 620,000</p> <p>シ 環境・エネルギー対応資金 242,000</p> <p>ス 設備対応資金 395,000</p> <p>セ 共同事業資金 34,000</p> <p>ソ 特別資金 2,000,000</p> <p>〔 関連歳入 (25) 諸収入 248,159,000 〕</p>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
164 5 167	84	2. 観光費	1. 観光費	5,131,331	303,359	711,271	—	6,145,961

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
5,179,102	142,040	824,819	<p>1. 一般職職員給与費等 470,701 一般職職員55人(うち会計年度任用職員8人)</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>関連歳入 (25) 諸収入 2,025</p> </div> <p>2. 観光・MICEの振興 4,708,401</p> <p>ア 九州のゲートウェイ都市機能強化 3,764,284</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MICE施設維持 1,822,287 ・国内を代表するMICE拠点の形成 1,416,824 ・MICE施設整備 379,403 ・デジタルサイネージを活用した情報発信の強化 19,701 ・観光案内機能の強化事業 16,473 ・デジタルマーケティングを活用した回遊分析 16,133 ・修学旅行等による都市圏周遊の推進 32,311 ・その他 61,152 <p>イ 大型MICE等の集客拡大への対応 162,058</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化を活かした観光振興事業 24,741 ・MICEワンストップ体制の運営 14,200 ・国際スポーツ大会にあわせた受入環境の充実 10,605 ・博多旧市街プロジェクト 10,025 ・withコロナ期におけるMICE誘致・支援事業 9,826 ・まち歩き観光振興事業 6,353 ・災害時の観光客対応強化事業 3,009 ・MICEのハイブリッド開催支援 63,645 ・その他 19,654 <p>ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進 782,059</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民休暇村の維持管理 76,236 ・観光・コンベンション振興事業負担金 65,246 ・海辺を活かした観光振興事業 44,214 ・宿泊事業者受入環境充実の支援 8,055 ・観光振興基金積立金 166,980 ・宿泊施設の高付加価値化等支援事業 159,798 ・新たな生活様式に対応した宿泊施設の多様な利用促進事業 141,481 ・宿泊事業者が取り組む感染症予防策に対する支援 73,283 ・福岡型ワーケーション推進事業 32,572 ・その他 14,194 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>関連歳入</p> <ul style="list-style-type: none"> (17) 分担金及び負担金 29,112 (18) 使用料及び手数料 495 (19) 国庫支出金 424,036 (22) 寄附金 43,227 (26) 市債 1,163,000 </div>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
166 5 167	84	3. 文化費	1. 文化振興費	2,643,310	22,163	—	—	2,665,473

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
2,527,784	89,435	48,254	<p>1. 一般職職員給与費等 971,224 一般職職員119人(うち会計年度任用職員1人)</p> <p>〔 関連歳入 〕 (25) 諸収入 4,254</p> <p>2. 文化芸術の振興 1,556,560</p> <p>ア 文化芸術振興経費 319,831</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州交響楽団補助金 160,000 ・文化芸術振興財団補助金 89,764 ・アクロス福岡共催事業 21,976 ・音楽都市振興事業 8,564 ・Fukuoka Wall Art Project 10,560 ・その他 28,967 <p>イ 文化施設費 1,236,729</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博多座管理運営・維持補修 548,260 ・市民会館管理運営・維持補修 218,922 ・福岡サンパレス管理・維持補修 66,021 ・千代音楽・演劇練習場管理運営 93,148 ・祇園音楽・演劇練習場管理運営 85,751 ・千早音楽・演劇練習場管理運営 35,015 ・大橋音楽・演劇練習場管理運営 29,757 ・大橋音楽・演劇練習場再整備 129,533 ・拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備) 30,323 <p>〔 関連歳入 〕 (18) 使用料及び手数料 107,224 (21) 財産収入 13,980 (25) 諸収入 9,709 (26) 市債 116,000</p>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
166 5 169	85 5 86	3. 文化費	2. ミュージアム費	1,493,723	—	57,838	—	1,551,561

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
1,484,275	—	67,286	<p>1. 一般職職員給与費等 102,873 一般職職員31人(うち会計年度任用職員31人)</p> <p>〔関連歳入〕 (25) 諸収入 10,383</p> <p>2. ミュージアム施策推進経費 100</p> <p>3. 美術館費 813,954 ア 管理運営費 368,331 イ 常設展等経費 15,328 ウ 特別企画展経費 15,347 エ 資料収集等経費 25,027 オ 施設整備費 389,921</p> <p>〔関連歳入〕 (18) 使用料及び手数料 32,428 (21) 財産収入 2,361 (22) 寄附金 1,624 (25) 諸収入 892</p> <p>4. アジア美術館費 233,696 ア 管理運営費 216,109 イ 交流事業等経費 2,267 ウ 常設展等経費 2,559 エ 特別企画展経費 8,312 オ 資料収集等経費 4,449</p> <p>〔関連歳入〕 (18) 使用料及び手数料 24,311 (19) 国庫支出金 1,500 (21) 財産収入 287 (22) 寄附金 574 (25) 諸収入 6,804</p> <p>5. 博物館費 333,652 ア 管理運営費 274,283 イ 常設展等経費 8,650 ウ 特別企画展経費 9,098 エ 資料収集等経費 3,640 オ 施設整備費 11,315 カ 市史編さん経費 26,666</p> <p>〔関連歳入〕 (18) 使用料及び手数料 31,624 (21) 財産収入 4,663 (22) 寄附金 2,370 (25) 諸収入 729</p>

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	予 備 費 補 充 額 及 び 流 用 額	計 (A)
168 5 171	86	3. 文化費	3. 文化財費	1,126,556	△75,267	20,673	—	1,071,962
歳 出 合 計				269,634,010	4,991,358	6,470,097	—	281,095,465

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明																		
912,954	89,654	69,354	<p>1. 一般職職員給与費等 228,201</p> <p>一般職職員410人(うち会計年度任用職員410人)</p> <p>関連歳入</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(19) 国庫支出金</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">31,134</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(25) 諸収入</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">135,765</td> </tr> </table> <p>2. 文化財の保存・活用 684,753</p> <p>ア 文化財保存管理費 211,776</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般管理費 55,650 ・赤煉瓦文化館改修事業 53,311 ・赤煉瓦文化館管理費 22,173 ・金隈遺跡展示館改修事業 28,709 ・展示館管理費 27,006 <li style="padding-left: 40px;">(板付遺跡弥生館・鴻臚館跡展示館等) ・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業 10,000 ・文化財保存活用地域計画 4,388 ・その他 10,539 <p>イ 埋蔵文化財調査費 104,852</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受託調査費 70,239 ・事前審査費 6,606 ・緊急調査費 4,563 ・その他 23,444 <p>ウ 史跡保存整備費 275,590</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡城跡復元整備事業 175,906 ・鴻臚館整備・活用事業 35,130 ・福岡城整備基金積立金 18,263 ・生の松原元寇防塁集客促進事業 3,885 ・古代おもてなし料理の復元・活用事業 2,283 ・その他 40,123 <p>エ 埋蔵文化財センター費 92,535</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理費 63,235 ・埋蔵文化財センター整備事業 16,689 ・月隈収蔵庫整備事業 5,374 ・その他 7,237 <p>関連歳入</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(18) 使用料及び手数料</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">2,778</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(19) 国庫支出金</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">154,604</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(20) 県支出金</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">16</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(21) 財産収入</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">313</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(22) 寄附金</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">17,951</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(25) 諸収入</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">71,537</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">(26) 市債</td> <td style="text-align:right; border-right: 1px solid black;">134,000</td> </tr> </table>	(19) 国庫支出金	31,134	(25) 諸収入	135,765	(18) 使用料及び手数料	2,778	(19) 国庫支出金	154,604	(20) 県支出金	16	(21) 財産収入	313	(22) 寄附金	17,951	(25) 諸収入	71,537	(26) 市債	134,000
(19) 国庫支出金	31,134																				
(25) 諸収入	135,765																				
(18) 使用料及び手数料	2,778																				
(19) 国庫支出金	154,604																				
(20) 県支出金	16																				
(21) 財産収入	313																				
(22) 寄附金	17,951																				
(25) 諸収入	71,537																				
(26) 市債	134,000																				
276,156,914	1,224,877	3,713,674																			

(3) モーターボート競走事業会計（収益的收入）

款・項	目	予 算 現 額			
		当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)
1. モーターボート競走 事業収益					
1. 営業収益		64,199,109	26,131,014	—	90,330,123
	1. 開催収益	60,512,550	26,433,000	—	86,945,550
	2. 開催事務受託収益	627,775	—	—	627,775
	3. 場間場外発売事務 受託収益	2,804,057	△301,986	—	2,502,071
	4. その他営業収益	254,727	—	—	254,727
2. 営業外収益		38,607	—	—	38,607
	1. 使用料	20,204	—	—	20,204
	2. 受取利息及び配当金	2,666	—	—	2,666
	3. 長期前受金戻入	15,598	—	—	15,598
	4. 雑収益	139	—	—	139
収益的收入 合計		64,237,716	26,131,014	—	90,368,730

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	差 引 過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	説 明
85,720,370	—	△4,609,753	
82,116,528	—	△4,829,022	本場勝舟投票券発売金 7,488,920 電話投票勝舟投票券発売金 58,132,645 場間場外勝舟投票券発売金 16,494,963
792,781	—	165,006	共同開催事業に伴う受託収益
2,557,808	—	55,737	他場主催レースの発売受託収益
253,253	—	△1,474	入場料 165,824 時効金収入 81,871 その他雑収入 5,558
48,316	—	9,709	
16,583	—	△3,621	施設使用料 (売店貸付等)
9,669	—	7,003	一般会計への資金融通等に係る受取利息
15,599	—	1	受贈財産評価額戻入
6,465	—	6,326	有価証券売却益 4,310 不用品売却収益 100 その他雑収益 2,055
85,768,686	—	△4,600,044	

(4) モーターボート競走事業会計（収益的支出）

款・項	目	予 算 現 額				
		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費支出及び流用増減	計(A)
1. モーターボート競走事業費用						
1. 営業費用		60,977,289	22,684,082	—	△822	83,660,549
	1. 開催費	58,386,904	22,704,473	—	—	81,091,377
	2. 場間場外発売事務受託費	993,357	—	—	—	993,357
	3. 総係費	808,499	△20,391	—	—	788,108
	4. 減価償却費	774,543	—	—	△822	773,721
	5. 資産減耗費	13,986	—	—	—	13,986
2. 営業外費用		10,439	—	—	822	11,261
	1. 支払利息及び企業債取扱諸費	336	—	—	—	336
	2. 消費税及び地方消費税	9,103	—	—	1,821	10,924
	3. 雑支出	1,000	—	—	△999	1
3. 特別損失	1. その他特別損失	404,324	—	—	—	404,324
4. 予備費	1. 予備費	1,000	—	—	—	1,000
収益的支出 合計		61,393,052	22,684,082	—	—	84,077,134

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
78,496,944	—	5,163,605	
76,160,673	—	4,930,704	勝舟投票券払戻金 60,294,270 返還金 1,487,006 船舶等振興機関交付金 2,619,004 競走実施機関交付金 1,004,244 地方公共団体金融機構納付金 434,687 従事員人件費30名(うち会計年度任用職員30名) 114,767 舟艇費 110,310 施設費 340,828 選手費 1,193,100 場間場外委託費 2,926,998 その他開催に係る経費 5,635,459
912,391	—	80,966	他場主催レースの発売受託費用
700,372	—	87,736	職員人件費67名(うち会計年度任用職員30名) 457,612 その他モーターボート競走事業活動に係る経費 242,760
723,461	—	50,260	有形固定資産減価償却費 722,392 無形固定資産減価償却費 1,069
47	—	13,939	固定資産除却費
11,259	—	2	
336	—	0	リース料の支払利息
10,923	—	1	消費税納付額
0	—	1	
346,811	—	57,513	
—	—	1,000	
78,855,014	—	5,222,120	

(5) モーターボート競走事業会計（資本的支出）

款・項	目	予 算 現 額				
		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費支出及び流用増減	計(A)
1. 資本的支出						
1. 建設改良費		195,427	—	—	—	195,427
	1. 施設整備費	172,318	—	—	—	172,318
	2. 固定資産購入費	1,000	—	—	—	1,000
	3. リース資産購入費	22,109	—	—	—	22,109
2. 利益剰余金繰出金		3,500,000	—	—	—	3,500,000
	1. 他会計繰出金	3,500,000	—	—	—	3,500,000
3. 予備費	1. 予備費	1,000	—	—	—	1,000
	資本的支出 合計	3,696,427	—	—	—	3,696,427

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
95,193	—	100,234	
72,264	—	100,054	場内施設整備
821	—	179	
22,108	—	1	
3,500,000	—	—	
3,500,000	—	—	一般会計繰出金
—	—	1,000	
3,595,193	—	101,234	

4. モーターボート競走事業会計利益の処分

議案第 140 号

令和 3 年度福岡市モーターボート競走事業会計利益の処分
について

令和 3 年度福岡市モーターボート競走事業会計の利益を次
のように処分する。

		円
1	当年度未処分利益剰余金	14,089,564,759
2	利益剰余金処分数額	
	一般会計繰出金	3,500,000,000
3	翌年度繰越利益剰余金	10,589,564,759

令和 4 年 9 月 5 日

福岡市長 高島 宗一郎

(参考1)

決算額の推移

(一般会計)

款・項	平成29年度		平成30年度	
	決算額	対前年比	決算額	対前年比
(7) 経済観光文化費	<u>89,493,145</u> (78,147,020)	<u>89.8</u> (88.5)	<u>81,866,092</u> (71,242,097)	<u>91.5</u> (91.2)
1. 商工費	<u>82,491,662</u> (77,099,656)	<u>89.5</u> (88.4)	<u>74,970,476</u> (70,225,569)	<u>90.9</u> (91.1)
2. 観光費	<u>2,505,420</u> (220,601)	<u>93.4</u> (70.7)	<u>2,554,310</u> (370,156)	<u>102.0</u> (167.8)
3. 文化費	<u>4,496,063</u> (826,763)	<u>92.3</u> (99.5)	<u>4,341,306</u> (646,372)	<u>96.6</u> (78.2)
一般会計 合計	<u>89,493,145</u> (78,147,020)	<u>89.8</u> (88.5)	<u>81,866,092</u> (71,242,097)	<u>91.5</u> (91.2)

(モーターボート競走事業会計)

収益的支出	<u>44,987,367</u> (47,624,572)	<u>101.6</u> (103.6)	<u>42,443,088</u> (45,048,469)	<u>94.3</u> (94.6)
資本的支出	<u>2,392,631</u> (—)	<u>114.1</u> (—)	<u>2,933,939</u> (—)	<u>122.6</u> (—)
モーターボート競走事業会計 合計	<u>47,379,998</u> (47,624,572)	<u>102.1</u> (103.6)	<u>45,377,027</u> (45,048,469)	<u>95.8</u> (94.6)

経済観光文化局 合計	<u>136,873,143</u> (125,771,592)	<u>93.7</u> (93.6)	<u>127,243,119</u> (116,290,566)	<u>93.0</u> (92.5)
------------	---------------------------------------	-------------------------	---------------------------------------	-------------------------

※上段は歳出、下段()は歳入

(単位:千円・%)

令和元年度		令和2年度		令和3年度	
決算額	対前年比	決算額	対前年比	決算額	対前年比
<u>85,892,805</u>	<u>104.9</u>	<u>292,425,942</u>	<u>340.5</u>	<u>276,156,914</u>	<u>94.4</u>
(<u>75,161,934</u>)	(<u>105.5</u>)	(<u>282,859,059</u>)	(<u>376.3</u>)	(<u>263,490,790</u>)	(<u>93.2</u>)
<u>78,539,053</u>	<u>104.8</u>	<u>284,503,432</u>	<u>362.2</u>	<u>266,052,799</u>	<u>93.5</u>
(<u>73,995,363</u>)	(<u>105.4</u>)	(<u>281,154,190</u>)	(<u>380.0</u>)	(<u>260,909,079</u>)	(<u>92.8</u>)
<u>2,535,212</u>	<u>99.3</u>	<u>2,619,706</u>	<u>103.3</u>	<u>5,179,102</u>	<u>197.7</u>
(<u>406,845</u>)	(<u>109.9</u>)	(<u>447,462</u>)	(<u>110.0</u>)	(<u>1,661,895</u>)	(<u>371.4</u>)
<u>4,818,540</u>	<u>111.0</u>	<u>5,302,804</u>	<u>110.1</u>	<u>4,925,013</u>	<u>92.9</u>
(<u>759,726</u>)	(<u>117.5</u>)	(<u>1,257,407</u>)	(<u>165.5</u>)	(<u>919,816</u>)	(<u>73.2</u>)
<u>85,892,805</u>	<u>104.9</u>	<u>292,425,942</u>	<u>340.5</u>	<u>276,156,914</u>	<u>94.4</u>
(<u>75,161,934</u>)	(<u>105.5</u>)	(<u>282,859,059</u>)	(<u>376.3</u>)	(<u>263,490,790</u>)	(<u>93.2</u>)

<u>48,193,876</u>	<u>113.5</u>	<u>58,256,282</u>	<u>120.9</u>	<u>78,855,014</u>	<u>135.4</u>
(<u>51,569,739</u>)	(<u>114.5</u>)	(<u>62,531,721</u>)	(<u>121.3</u>)	(<u>85,768,686</u>)	(<u>137.2</u>)
<u>3,897,296</u>	<u>132.8</u>	<u>3,977,126</u>	<u>102.0</u>	<u>3,595,193</u>	<u>90.4</u>
(<u>—</u>)	(<u>—</u>)	(<u>—</u>)	(<u>—</u>)	(<u>—</u>)	(<u>—</u>)
<u>52,091,172</u>	<u>114.8</u>	<u>62,233,408</u>	<u>119.5</u>	<u>82,450,207</u>	<u>132.5</u>
(<u>51,569,739</u>)	(<u>114.5</u>)	(<u>62,531,721</u>)	(<u>121.3</u>)	(<u>85,768,686</u>)	(<u>137.2</u>)

<u>137,983,977</u>	<u>108.4</u>	<u>354,659,350</u>	<u>257.0</u>	<u>358,607,121</u>	<u>101.1</u>
(<u>126,731,673</u>)	(<u>109.0</u>)	(<u>345,390,780</u>)	(<u>272.5</u>)	(<u>349,259,476</u>)	(<u>101.1</u>)

(参考2)
モーターボート競走事業会計財務諸表

令和3年度 福岡市モーターボート競走事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益			
	(1) 開催収益	82,116,527,900		
	(2) 開催事務受託収益	792,781,491		
	(3) 場間場外発売事務受託収益	2,557,807,503		
	(4) その他営業収益	237,673,107	85,704,790,001	
2	営業費用			
	(1) 開催費	75,458,819,925		
	(2) 場間場外発売事務受託費	830,073,402		
	(3) 総係費	677,452,076		
	(4) 減価償却費	723,460,495		
	(5) 資産減耗費	47,060	77,689,852,958	
	営業利益			8,014,937,043
3	営業外収益			
	(1) 使用料	15,075,335		
	(2) 受取利息及び配当金	9,668,764		
	(3) 長期前受金戻入	15,598,924		
	(4) 雑収益	6,450,096	46,793,119	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	335,637		
	(2) 雑支出	807,555,808	807,891,445	△ 761,098,326
	経常利益			7,253,838,717
5	特別損失			
	(1) その他特別損失	346,811,306	346,811,306	△ 346,811,306
	当年度純利益			6,907,027,411
	前年度繰越利益剰余金			7,182,537,348
	当年度未処分利益剰余金			<u>14,089,564,759</u>

令和3年度 福岡市モーターボート競走事業剰余金計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	資本金	剰余金		資本合計
		未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
	円	円	円	円
前年度末残高	24,128,947,388	12,301,375,348	12,301,375,348	36,430,322,736
前年度処分額	3,118,838,000	△ 5,118,838,000	△ 5,118,838,000	△ 2,000,000,000
議会の議決による処分額	3,118,838,000	△ 5,118,838,000	△ 5,118,838,000	△ 2,000,000,000
資本金へ組入	3,118,838,000	△ 3,118,838,000	△ 3,118,838,000	0
一般会計繰出金	0	△ 2,000,000,000	△ 2,000,000,000	△ 2,000,000,000
処分後残高	27,247,785,388	(繰越利益剰余金) 7,182,537,348	7,182,537,348	34,430,322,736
当年度変動額	0	6,907,027,411	6,907,027,411	6,907,027,411
当年度純利益	0	6,907,027,411	6,907,027,411	6,907,027,411
当年度末残高	27,247,785,388	(当年度未処分利益剰余金) 14,089,564,759	14,089,564,759	41,337,350,147

令和3年度 福岡市モーターボート競走事業剰余金処分計算書

	資本金	未処分利益剰余金
	円	円
当年度末残高	27,247,785,388	14,089,564,759
議会の議決による処分額	0	△ 3,500,000,000
一般会計繰出金	0	△ 3,500,000,000
処分後残高	27,247,785,388	(繰越利益剰余金) 10,589,564,759

令和3年度 福岡市モーターボート競走事業貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
ア 土 地		12,636,725,754	
イ 建 物	12,700,344,600		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,358,724,629</u>	9,341,619,971	
ウ 構 築 物	927,513,905		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 411,611,241</u>	515,902,664	
エ 機 械 及 び 装 置	1,396,566,488		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 708,038,355</u>	688,528,133	
オ 車 両 運 搬 具	827,500		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 671,400</u>	156,100	
カ 船 舶	34,783,873		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 27,439,596</u>	7,344,277	
キ 工 具、器 具 及 び 備 品	909,903,930		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 284,821,199</u>	625,082,731	
ク 建 設 仮 勘 定		876,275	
有 形 固 定 資 産 合 計			23,816,235,905
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア 商 標 権		161,400	
イ ソ フ ト ウ ェ ア		196,000	
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>357,400</u>
固 定 資 産 合 計			23,816,593,305
2. 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		16,295,291,263	
(2) 未 収 金		91,198,528	
(3) 繰 出 金		<u>3,500,000,000</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>19,886,489,791</u>
資 産 合 計			<u><u>43,703,083,096</u></u>

負債の部

3. 固定負債			
(1) 引当金			
ア 退職給付引当金	362,610,562	362,610,562	
固定負債合計			362,610,562
4. 流動負債			
(1) 未払金		1,549,948,959	
(2) 前受金		10,813,910	
(3) 引当金			
ア 賞与引当金	37,329,000	37,329,000	
(4) 預り金		34,835,626	
流動負債合計			1,632,927,495
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金			
ア 受贈財産評価額	458,288,436		
収益化累計額	△ 88,093,544	370,194,892	
長期前受金合計		370,194,892	
繰延収益合計			370,194,892
負債合計			2,365,732,949

資本の部

6. 資本金			
(1) 資本金			27,247,785,388
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
資本剰余金合計		-	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度末処分利益剰余金	14,089,564,759		
利益剰余金合計		14,089,564,759	
剰余金合計			14,089,564,759
資本合計			41,337,350,147
負債資本合計			43,703,083,096

(参考3)
負担金、補助及び交付金の支出状況

①一般会計

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
伝統産業振興負担金	(商工費)	3,605	3,605	—	—	
	福岡県物産振興会	200	200	—	—	地域産業支援課
	福岡市伝統的工芸品振興委員会	3,357	3,357	—	—	地域産業支援課
	全国伝統的工芸品まつり出品協議会	48	48	—	—	地域産業支援課
技能振興事業負担金	(商工費)	1,785	1,785	—	—	
	福岡市技能職団体連合会	1,785	1,785	—	—	地域産業支援課
地域産業振興負担金	(商工費)	247,287	247,088	—	199	
	福岡市スタートアップ支援施設運営委員会	87,106	87,106	—	—	創業支援課
	福岡スタートアップ・サポーターズ協議会	2,000	2,000	—	—	創業支援課
	福岡スタートアップ・コンソーシアム	3,111	3,100	—	11	創業支援課
	福岡県ロボット・システム産業振興会議	17,571	17,383	—	188	新産業振興課
	福岡エレコン交流会	300	300	—	—	新産業振興課
	福岡水素エネルギー戦略会議	1,500	1,500	—	—	新産業振興課
	福岡グリーン水素活用推進協議会	30,000	30,000	—	—	新産業振興課
	九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会	120	120	—	—	新産業振興課
	福岡県産業デザイン協議会	100	100	—	—	コンテンツ振興課
	福岡ミュージックマンス主催者会	1,500	1,500	—	—	コンテンツ振興課
	福岡ゲーム産業振興機構	7,000	7,000	—	—	コンテンツ振興課
	福岡フィルムコミッション	2,805	2,805	—	—	コンテンツ振興課
	クリエイティブ福岡推進協議会	86,900	86,900	—	—	コンテンツ振興課
	明星和楽実行委員会	3,000	3,000	—	—	コンテンツ振興課
	福岡eスポーツ協会	1,200	1,200	—	—	コンテンツ振興課
	福岡音楽都市協議会	3,074	3,074	—	—	コンテンツ振興課
経営相談共同事業負担金	(商工費)	4,144	3,724	—	420	
	福岡商工会議所	4,144	3,724	—	420	経営支援課
広域大学連携事業負担金	(商工費)	5,000	5,000	—	—	
	福岡未来創造プラットフォーム	5,000	5,000	—	—	産学連携課
スタートアップ都市推進協議会負担金	(商工費)	1,000	973	—	27	
	スタートアップ都市推進協議会	1,000	973	—	27	創業支援課
海外市場開拓負担金	(商工費)	5,150	3,749	—	1,401	
	福岡アジアビジネス支援委員会	2,000	684	—	1,316	国際経済課
	福岡フードビジネス協議会	1,150	1,065	—	85	国際経済課
	フードエキスポ九州実行委員会	2,000	2,000	—	—	国際経済課
貿易振興関係協議会等負担金	(商工費)	30,600	30,600	—	—	
	日本貿易振興機構	4,000	4,000	—	—	国際経済課
	九州経済国際化推進機構	600	600	—	—	国際経済課
	福岡貿易会	26,000	26,000	—	—	国際経済課
基準器検査負担金	(商工費)	59	59	—	—	
	産業技術総合研究所	59	59	—	—	政策調整課
外国人材受入支援負担金	(商工費)	3,597	3,596	—	1	
	外国人材受入支援事業実行委員会	3,597	3,596	—	1	経営支援課
にぎわい活性化負担金	(商工費)	43,627	15,357	—	28,270	
	どんたく参加実行委員会	4,727	11	—	4,716	まつり振興課
	福岡市民の祭り振興会	29,000	13,646	—	15,354	まつり振興課
	博多祇園山笠事業委員会	9,000	1,700	—	7,300	まつり振興課
	おおほりまつり実行委員会	900	—	—	900	まつり振興課

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	所管課
観光関係協議会等負担金	(観光費)	8,510	6,353	—	2,157	
	福岡空港国際観光案内所運営協議会	2,000	500	—	1,500	観光産業課
	福岡市ホテル旅館協会	1,368	1,368	—	—	観光産業課
	九州縦断観光ルート協議会	2,500	2,500	—	—	観光マーケティング課
	福岡県観光推進協議会	2,280	1,732	—	548	クルーズ課
	グランドクロス広域連携協議会	109	—	—	109	クルーズ課
	福岡地区観光協議会	253	253	—	—	クルーズ課
観光・コンベンション振興事業負担金	(観光費)	499,847	294,993	—	204,854	
	福岡観光コンベンションビューロー	478,339	282,490	—	195,849	観光産業課
	福岡検定実行委員会	2,810	2,810	—	—	観光産業課
	博多ライトアップウォーク実行委員会	9,500	5,800	—	3,700	地域観光推進課
	志賀商工会	1,466	1,466	—	—	地域観光推進課
	早良商工会	400	400	—	—	地域観光推進課
	福岡おもてなし委員会	6,123	1,000	—	5,123	クルーズ課
	国際観光振興機構	500	500	—	—	MICE推進課
	自治体国際化協会	709	527	—	182	MICE推進課
ふくおか歴史資源活用協議会負担金	(観光費) (文化費)	2,485	2,485	—	—	
	ふくおか歴史資源活用協議会	2,485	2,485	—	—	地域観光推進課 文化財活用課
博多の魅力発信会議負担金	(観光費)	4,350	4,350	—	—	
	博多の魅力発信会議	4,350	4,350	—	—	地域観光推進課
文化事業費負担金	(文化費)	61,736	37,921	—	23,815	
	日本伝統工芸展福岡展実行委員会	170	170	—	—	文化振興課
	九州文化協会	1,100	1,100	—	—	文化振興課
	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会	27,000	21,976	—	5,024	文化振興課
	地域創造	8,965	8,965	—	—	文化振興課
	まるごとミュージアム実行委員会	18,904	113	—	18,791	文化振興課
	福岡音楽都市協議会	5,597	5,597	—	—	文化振興課
特別企画展負担金	(文化費)	44,725	34,708	—	10,017	
	福岡市美術展運営委員会	2,400	2,400	—	—	美術館
	特別企画展実行委員会(美術館)	25,000	14,996	—	10,004	美術館
	特別企画展実行委員会(アジア美術館)	8,325	8,312	—	13	アジア美術館
	特別企画展実行委員会(博物館)	9,000	9,000	—	—	博物館
文化財活用事業費負担金	(文化費)	2,860	2,283	—	577	
	古代おもてなし料理の復元・活用事業実行委員会	2,860	2,283	—	577	史跡整備活用課
福岡城さくらまつり実行委員会負担金	(文化費)	200	200	—	—	
	福岡城さくらまつり実行委員会	200	200	—	—	史跡整備活用課
負担金 計		970,567	698,829	—	271,738	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金、施設管理費負担金、緊急経済対策負担金及び下水道受益者負担金は除く。

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	所管課
小規模事業指導事業補助金	(商工費)	12,400	12,400	—	—	
	早良商工会	3,200	3,200	—	—	経営支援課
	志賀商工会	3,000	3,000	—	—	経営支援課
	福岡商工会議所	6,200	6,200	—	—	経営支援課
共同事業促進補助金	(商工費)	663,281	342,949	259,252	61,080	
	商店街等(83商店街)	663,281	342,949	259,252	61,080	地域産業支援課
受注促進及び販路開拓推進事業補助金	(商工費)	1,200	1,199	—	1	
	福岡県中小企業振興センター	600	599	—	1	経営支援課
	福岡市機械金属工業会	600	600	—	—	経営支援課
利子補給補助金	(商工費)	3,606,277	3,296,045	—	310,232	
	福岡県中小企業振興センター	3,606,277	3,296,045	—	310,232	経営支援課
高度化促進補助金	(商工費)	4,165	3,373	—	792	
	福岡地区中小企業団体連合会	2,555	1,700	—	642	政策調整課
	福岡市中小企業従業員福祉協議会		213	—		政策調整課
	協同組合等	110	—	—	110	経営支援課
	唐人町商店街アーケード協同組合	1,500	1,460	—	40	地域産業支援課
労働環境・従業員福祉促進事業補助金	(商工費)	1,100	1,100	—	—	
	福岡地域労働者福祉推進協議会	1,100	1,100	—	—	経営支援課
創業者育成補助金	(商工費)	39,304	31,018	—	8,286	
	創業者等(246件)	39,304	31,018	—	8,286	創業支援課
伝統産業振興補助金	(商工費)	6,760	6,755	—	5	
	博多人形商工業協同組合	1,000	1,000	—	—	地域産業支援課
	福岡県伝統的工芸品振興協議会	200	195	—	5	地域産業支援課
	博多伝統職の会	560	560	—	—	地域産業支援課
	博多織技能開発養成学校	5,000	5,000	—	—	地域産業支援課
福岡流通団地振興補助金	(商工費)	300	300	—	—	
	福岡流通センター連合会	300	300	—	—	経営支援課
にぎわい活性化補助金	(商工費)	32,800	23,694	—	9,106	
	博多祇園山笠振興会	27,800	21,100	—	6,700	まつり振興課
	博多松囃子振興会	2,200	2,200	—	—	まつり振興課
	博多仁和加振興会	300	300	—	—	まつり振興課
	中洲まつり実行委員会	1,300	—	—	1,300	まつり振興課
	ふくこいアジア祭り組織委員会	1,000	—	—	1,000	まつり振興課
	屋台営業者団体(2団体)	200	94	—	106	まつり振興課
産学連携推進補助金	(商工費)	303,597	302,324	—	1,273	
	九州先端科学技術研究所	285,943	284,691	—	1,252	新産業振興課
	九州大学学術研究都市推進機構	17,654	17,633	—	21	産学連携課
プレミアム付商品券事業補助金	(商工費)	1,084,216	698,239	385,216	761	
	福岡商工会議所	1,084,216	698,239	385,216	761	政策調整課
D×促進モデル補助金	(商工費)	70,000	61,215	—	8,785	
	中小企業等(10件)	70,000	61,215	—	8,785	創業支援課
観光振興事業補助金	(観光費)	36,603	7,996	—	28,607	
	宿泊事業者(47事業者)	36,503	7,996	—	28,507	観光産業課
	民間事業者等を構成員とする団体	100	—	—	100	地域観光推進課
福岡コンベンションセンター補助金	(観光費)	509,921	509,920	—	1	
	福岡コンベンションセンター	509,921	509,920	—	1	MICE推進課

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	所管課
文化事業費補助金	(文化費)	260,091	255,551	—	4,540	
	福岡市文化芸術振興財団	97,201	92,731	—	4,470	文化振興課
	九州交響楽団	160,000	160,000	—	—	文化振興課
	西日本文化協会	1,150	1,150	—	—	文化振興課
	福岡県美術展覧会実行委員会	200	200	—	—	文化振興課
	筑前琵琶保存会	70	70	—	—	文化振興課
	筑前琵琶福岡旭会	70	70	—	—	文化振興課
	西部伝統工芸展実行委員会	70	70	—	—	文化振興課
	福岡文化連盟	750	750	—	—	文化振興課
	帝国華道院九州連合会	70	—	—	70	文化振興課
	西日本華道連盟福岡支部	70	70	—	—	文化振興課
	亀陽文庫	440	440	—	—	文化振興課
文化財事業費補助金	(文化費)	1,850	800	—	1,050	
	文化財の保持者又は保持団体(10団体)	1,850	800	—	1,050	文化財活用課
文化財保存事業費補助金	(文化費)	12,718	12,610	—	108	
	文化財の所有者(9団体)	12,718	12,610	—	108	文化財活用課
補助金 計		6,646,583	5,567,488	644,468	434,627	
立地交付金	(商工費)	3,208,010	3,042,899	—	165,111	
	認定事業者(34社)	3,208,010	3,042,899	—	165,111	企業誘致課
交付金 計		3,208,010	3,042,899	—	165,111	

②モーターボート競走事業会計

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	所管課
選手共済分担金		125,688	125,687	—	1	
	全国モーターボート競走施行者協議会	125,688	125,687	—	1	経営企画課
施行者協議会等負担金		182,991	150,610	—	32,381	
	全国モーターボート競走施行者協議会	181,089	149,119	—	31,970	経営企画課
	九州地区モーターボート競走施行者協議会	1,902	1,491	—	411	経営企画課
競走実施機関負担金		7,336	7,335	—	1	
	日本モーターボート競走会	7,336	7,335	—	1	経営企画課
福岡県内公営競技場連絡協議会負担金		60	60	—	—	
	福岡県内公営競技場連絡協議会	60	60	—	—	開催運営課
防犯協議会負担金		1,450	1,450	—	—	
	福岡競艇場防犯対策協議会	1,450	1,450	—	—	開催運営課
負担金 計		317,525	285,142	—	32,383	
船舶等振興機関交付金		2,735,778	2,619,004	—	116,774	
	日本財団	2,735,778	2,619,004	—	116,774	経営企画課
競走実施機関交付金		1,113,556	1,004,244	—	109,312	
	日本モーターボート競走会	1,113,556	1,004,244	—	109,312	経営企画課
交付金 計		3,849,334	3,623,248	—	226,086	
地方公共団体金融機構納付金		470,000	434,687	—	35,313	
	地方公共団体金融機構	470,000	434,687	—	35,313	経営企画課
納付金 計		470,000	434,687	—	35,313	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。